柏原市立柏原小学校

かししょう

「深く学ぶ子・ともに生きる子・最後までがんばる子」

令和8年5月15日
柏原市立柏原小学校
No.2

5月の生活目標は「自分からあいさつしよう」です。いつも伝えている「**あ**かるい声で」「**い**つも」「**さ**きに」「**つ**づけて」の「おはようございます。」の朝のあいさつとともに、「ありがとう」を言える子になってほしいと思います。

「ありがとう」が自然に言える子がいます。高学年に多いです。ステキな財産を身につけていますね。きっと、将来のいい出会いやステキな人間関係につながっていくのだろうなと思います。「ありがとう」が言える子は、人の善意に気づくことができる子です。人をよく見ていなければ言えません。自分の気分よりも相手の気持ちを尊重できなければ言えません。簡単なようで、実は難しいものです。今日も笑顔で「ありがとう」が言えた子は、家族や友だち、周りの人に優しくしてもらっている子かもしれません。

5月の教室

1年生



合体の時間。運動も整列もとても上手な1年生です。

2年生



鍵盤ハーモニカの音を出す前に、指の練習です。準備OK！

3年生



のびのびと絵をかいている図工の時間。創作活動を通して心が整ってきます。

4年生



算数の時間。解けることよりも考えることに値打ちがあります。

5年生



図書の時間。高学年らしい心が育っている本の読み方です。

6年生



「朝ごはん食べてきた人！」たくさんの手が元気よく挙がります。

目を大切にしよう



真剣な顔で、養護教諭の小林先生の話を聞いている1年生。これから視力検査が始まります。しっかりと見えているかな？片方ずつの目を丁寧に調べてくださいます。目は一生使う大切なものです。タブレット活用が不可欠な時代を生きる子どもたちだからこそ、自分で目を守ることを意識させたいものです。まずは正しい姿勢から。正しい姿勢を維持することで、目の健康は守ることができます。

学校のきまりを大切にしよう





「おい、走るなよ」優しいけれど、きっぱりした6年生の声がします。掃除が終わって急いで教室に戻ろうと廊下を走る低学年に声をかけたようです。

ぶつかった時にケガをするのは小さい子です。１年生の掃除や給食の手伝いをする中で、これまで以上に低学年を思いやる心が育っているようです。学校のきまりを守ることが、１年生を守ることに繋がっていると学んでいます。

法の基本精神は、弱者を守ること。きまりを大切にすることは人を大切にすることです。小さな約束やきまりを大切にすることを積み重ねながら、人を大切にできる子を育てたいと改めて思わされた一コマでした。

保護者の皆さまへ

先日は授業参観、学級懇談会並びにPTA総会にご参加いただき、ありがとうございました。 参観日の朝、お家の方が来てくださることを楽しみにしている子たち、緊張している子たち、何となくいつもと違う挨拶をして門を通る子の様子に、小学生へのご家族の影響力を改めて感じました。何を褒められて何を叱られるか。子どもたちは身近な大人の言動から学び、どんどん吸収していきます。
参観でお子様の学校での様子を見ていただくとともに、見ているだけではわからないことを懇談会で共有できた貴重な時間となりました。今後の教育活動に繋げてまいります。

また、PTA予算総会では、辻野会長から、今年度のPTA活動スローガンにちなんで、「大人の笑顔と楽しんで活動する姿勢が子どもの健やかな成長につながる」、柏本副会長から、教員の働き方改革をも踏まえて「持続可能な新しいPTA活動をしよう」とご挨拶いただきました。PTA実行委員をはじめ、役員の皆様方、どうぞよろしくお願いいたします。

６月にも授業参観がございます。
子どもたちの安全を守るため、名札の着用をお願いいたします。